

社協 ふなこし



第173号

編集・発行
広島市船越地区
社会福祉協議会
広報部会
広島市安芸区船越
五丁目17番12号
☎ 823-1926



迎春

誇れる伝統
引地の御神輿

引地青年会
「四十周年」を迎えて

引地青年会はめでたく昨年で設立四十周年を迎えました。

引地青年会は船越町の伝統文化を支え、町内会、子ども会においては諸行事のサポート役を担う若手グループです。特に伝統のある岩瀧神社の諸行事においては境内の環境整備、神事の時の幕張、幟立て、秋祭りの神輿担ぎなど、伝統文化を支える任意団体です。

平成十二年九月に当時の船越地区社会福祉協議会会长植田高明氏より善行表彰団体として感謝状が授与されています。

昨年の秋季大祭はコロナウイルス感染拡大に伴い三密を避けるため各町内会、子ども会の神輿及び竹浦の伝統ある獅子舞など中止となりました。対策として岩瀧神社の神輿を車にのせて各町内会の御旅所でコロナウイルスの終息を願う神事を行いました。引地青年会には例年通り幟立て、神輿担ぎと寂しい祭りを盛り立てて頂きました。

これからも町内外のサポート役として益々の御活躍、御発展を祈願いたします。

町内の氏子を代表して心より感謝申上げます。

岩瀧神社 氏子総代会
会長 児玉 賢

謹んで新春のお慶びを申し上げます

年頭のごあいさつ



船越地区社会福祉協議会
会長 福永 稔

新年明けましておめでとうございます。
昨年は今まで経験をしたことがないコロナ、

コロナで明け暮れた一年間でした。

社会福祉協議会も行事・催しなど、多くが中止になり、活動がストップしました。現在は一部の団体で活動ができるようになりましたが、いつもどおりの活動ができるようになるのはいつになるでしょうか。

さて、今年はどんな年になるのでしょうか。

今年は丑年じっくり構えて、コミュニケーションを大切に、各行事・催しも工夫をこらして実施したいと思っています。各団体も小規模で、少人数で行う、場所も考えるなどいろいろ工夫して開催できるようにしたらどうでしょうか。

オリンピック・パラリンピックも開催の方向で準備されています。新型コロナウイルスワクチンも開発され少し明るい見通しができそうです。しかし、私たち一人一人がコロナ対策をしっかり実行して早く収束できるようにしたいものです。

今年は、「新しい生活スタイル」に挑戦しながら、皆さんと共に頑張っていきたいと思いますのでご協力ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。

明けましておめでとうございます。

老連（略称）各行事に町内の皆様のご理解とご協力ありがとうございます。

今年度は新メンバーで運営する事になりました。日本社会の傾向は、少子高齢化が進行しており、健康維持はますます大事になっています。



船越地区老人クラブ連合会
会長 菅 英昭

船越学区公衆衛生推進協議会
会長 井出上和夫

明けましておめでとうございます。

日頃から公衛協の活動にご協力頂き有難うございます。

昨年五月の役員改選により新体制でスタートしました。公衛協は皆さんの公衆衛生、

船越公民館
館長 勢良 寛

明けましておめでとうございます。

船越地区の皆様には、生涯学習やまちづくりの拠点として当公民館をご活用いただけます。ありがとうございます。昨年は、新型コロナウイルス対策と耐震工事で、ほとんど公民館をご利用いただけない状態が続き、申し訳ございませんでした。

健康管理、環境保全に関する意識高揚を図ることを目的とし活動しています。

現在、新型コロナは第三波が襲来しています。三密を避けマスク着用、手洗いの徹底でウイルスの体内侵入を抑え、さらに換気及び加湿をしてウイルスの飛散を抑えれば感染防止に効果があると言われています。今年は活動を通じて新型コロナ終息に向けて微力ながら応援したいと思いますので皆様のご協力をお願い申し上げます。

た。また、会合や行事も開催がままならない状態で、昨年四月に公民館に異動して以来、ご挨拶もできず大変失礼をしておりました。また、会合や行事も開催がままならない状態で、昨年四月に公民館に異動して以来、ご挨拶もできず大変失礼をしておりま

す。船越は、都市と自然が調和した歴史あるまちで、住む人は優しく元気な方が多いと感じており、船越公民館は働き甲斐のある職場だと思っています。

今年こそは、皆様と一緒に、笑顔の花咲く活気ある公民館にしたいと思つておりますので、どうかよろしくお願いします。

しかしながらコロナの影響があつて、当初から予定行事を中止せざるをえませんでした。半年後に感染拡大が落ち着いた事から開始し、三密回避を徹底する事で継続する事にしています。

今後のコロナ感染状況によつては事業が見直しされる事も考えられますが、コロナが沈静する事を祈念して、加えて町民の皆様には今後とも老連へのご協力とご支援をお願いしてご挨拶とさせていただきます。



朝倉副会長から田村校長へ



メッセージを添えて

船越地区民生委員児童委員協議会は、船越小学校全児童に、手作りマスクを寄贈しました。

保護者の方からの、子供用マスクの数が足りていないとの声を聞き、委員が手分けをして約五百枚を手作りすることになりました。

コロナ禍での協同作業となるところや、ミシンを扱うことに戸惑いもありましたが、楽しく作業は進み、全児童分のマスクを仕上げることができました。

保護者の皆様には、九月に配布された『学校だより』にて紹介して頂きました。

船越地区民生委員児童委員協議会は、船越小学校全児童に、手作りマスクを寄贈しました。

手作りマスクのプレゼント！

感染予防 マスクしてね

また、田村浩一校長からの、「丁寧なお礼状と共に、子供たちからのお「まだまだ暑い日が続きます」など、お体に気をつけてお過ごしください」と綴られた委員への心遣いが感じられる感謝のお手紙も届きました。

委員としての地域活動が難しい状況の中でも、登下校時にマスク姿の子供たちを見かけると嬉しく、達成感もあり委員同士の繋がりもより強いものとなりました。

入川・東古谷地区 民生委員児童委員 大田由美子

また、田村浩一校長からの、「丁寧なお礼状と共に、子供たちからのお「まだ暑い日が続きます」など、お体に気をつけてお過ごしください」と綴られた委員への心遣いが感じられる感謝のお手紙も届きました。

例年、船越中学校生徒会のみなさんが、マリー・ゴールドの花の苗にメッセージカードを添えて敬老会参加の方々にプレゼントしてくれます。

昨年は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、敬老会が中止となり、生徒さんが心を込めて育ててくれたマリー・ゴールドの花は、各町内の一人暮らしの皆様に配布されました。お配りした方達に会う度に「とてもきれいな花が咲きましたよ」と、喜ばれる声が聞かれました。

また、町内の道端や公園にも植えられたマリー・ゴールドの花は、蕾から次々と可憐な花が咲き誇り、色鮮やかな美しい花が咲き誇り、長期間、私達の心を癒してくれます。

船越中学校の生徒の皆さん、毎年ありがとうございます。

引地地区福祉委員 真田 悅子

マリー・ゴールドに癒されて

長生きしてください
いつまでもお元気で。

中学生からのメッセージカード

中学生からのメッセージカード

船越中学校生徒会

引地地区福祉委員 真田 悅子





社協活動を支える 善意に感謝します

船越地区社会福祉協議会へ、次の方々から、香典返し及び病気見舞返し等の寄付がありました。お寄せいただきました善意は、地区内の住民福祉増進とコミュニティづくり推進を目的とする事業等に有効に活用させていただきます。

寄付金

(敬称略)

栄えある受賞

(敬称略)

◎安芸区社会福祉協議会

四十周年記念

会長表彰 (地区社協役員五年以上)
(県社協・市社協表彰受賞者は除く)

金一封 二丁目 (西) 石田 正幸
亡妻 蓉子
金十万円也 一丁目 (西古谷) 沖本 逸枝
亡夫 義明
金五万円也 二丁目 (西) 新谷 繁三
亡母 スミエ

一般寄付として

金三万円也 六丁目 (竹浦)

亡夫 尚司様の遺志として

梅田 淑子

(令和2年10月6日から
令和2年12月16日まで)

竹浦 武田 敏子
引地 吉野久美江
西山 村美佐枝

荷場片山 久保 雪
西 船井ヨシ子
土手佐智子
山本佐由美
田中 義信

昨年は世界中の人々が、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた年でした。外出自粛のために、町内の方々にも会う機会が減り、もどかしい日々が続いた。コロナの影響はまだ耐え忍ぶ年になりますが地道に突き進むことで、新たな発展へと繋げれる年になればと思います。

編集後記

コロナの影

響はまだまだ
なりますが地
道に突き進む
ことで、新た
な発展へと繋
げる年になれ
ばと思います。



船越地区の 人口と世帯

(令和2年11月末現在)

男	5,274人
女	5,483人
計	10,757人
世帯数	5,295

◎安芸区民生委員児童委員協議会

四十周年記念

会長表彰 (在職五年以上)
(市長表彰受賞者は除く)

寺川 亮子 増野 妙子 番野 千雪
寺川 亮子 松田 澄江 番野 千雪
田村 精治 松田 澄江 遊川 美由貴
東岡 幸枝 遊川 美由貴 久保田勝子
寺川 亮子 久保田勝子 浦田美穂子
白倉 照美 藤本 稔子
白倉 照美 三澤 明子 花都 菜子
白倉 照美 三澤 明子 西井 美枝子
白井 道代 花都 菜子
白井 道代 西井 美枝子
白井 道代 白倉 照美
白井 道代 三澤 明子